

1 基本的な考え方

人口減少社会における本市の使命

- ▶中核市として担うべき都市責任の遂行
- ▶「経済県都」として地域経済けん引
- ▶都市のポテンシャルを最大限に発揮

郡山市人口ビジョン

- ◆2040年以降も人口30万人規模を維持
  - ・合計特殊出生率 1.8の実現（2040年）
  - ・社会移動率 4ポイント改善（2040年）

2 目指すべき将来の方向性

人口減少克服・地域経済活性化の視点

- まち**
  - 観光、イベント等の充実による都市圏からの交流人口の増加
  - 交流の活性化による結婚を希望する若者の出会いの場の創出
- ひと**
  - 進学・就学後も地元に戻って暮らしたいと思える魅力的な地域づくり
  - 女性のライフステージに応じた多様な生き方を支援
- しごと**
  - 子育て環境・子育てしながらでも働きやすい雇用環境の改善
  - 高齢者の生きがいづくりによる健康寿命の延伸と社会参加

目指すべき将来の方向性



3 分野別政策パッケージ

基本目標1：しごとみがきと産業の活性化

最先端の研究機関と連携し、新たな起業の支援、経営拡大や多角化への環境整備と人材（マイスター）の育成による良質な就業機会の創出

**【数値目標】**

- 小売業商品販売額  
現状値：4,014億円(H26) 目標値：4,240億円(H29)
- 製造品出荷額  
現状値：8,411億円(H25) 目標値：8,800億円(H29)
- 新たな企業立地による新規雇用者数  
現状値：－ 目標値：1,500人(H31)

**【主な取り組み】**

- ・創業支援事業
- ・企業誘致活動事業
- ・郡山産品販路拡大事業
- ・産業イノベーション事業
- ・メディカルクリエイション推進事業
- ・果樹農業6次産業化プロジェクト
- ・鯉6次産業化・海外交流プロジェクト
- ・大学生等インターンシップ推進事業

**【政策パッケージ】**

施策1：本市の地理的優位性を生かした積極的な企業誘致と新たな市場開拓  
 施策2：研究機関と地元企業が連携した新産業の創出  
 施策3：農業の構造改革による成長産業化  
 施策4：誰もが安心して働くことができる就業機会の確保

西部第一工業団地完成予想図

基本目標2：ひとの流れと定住の促進

安積疏水に代表される豊かな地域資源を生かし、多くの方が郡山に「住む」・「訪れる」流れの創出

**【数値目標】**

- 社会移動率（～2040(H52)年）  
現状値：－ 目標値：最大4ポイント改善
- 交流人口（観光入込客数）  
現状値：362万人(H26) 目標値：385万人(H31)

**【主な取り組み】**

- ・郡山市シティプロモーション推進事業
- ・猪苗代湖プロモーション事業
- ・インバウンド観光推進事業
- ・安積開拓再発見事業
- ・2020東京オリンピック・パラリンピック対策事業
- ・スポーツコンベンション開催支援事業
- ・移住・定住促進事業
- ・ふるさと田舎体験推進事業

**【政策パッケージ】**

施策1：地域資源を活用した観光誘客と情報発信  
 施策2：歴史、音楽などの文化振興とスポーツ環境の充実  
 施策3：誰もが訪れたい「まち」の魅力を高めた移住・定住環境の整備

冬の猪苗代湖の風景

基本目標3：子育て支援・女性の活躍推進

結婚・妊娠・出産・育児の希望をかなえ、もう一人生き育てられる切れ目ない支援及び女性が社会参加できる環境の創出

**【数値目標】**

- 合計特殊出生率（～2040(H52)年）  
現状値：1.49 目標値：1.80
- 自然増加数（年間）  
現状値：2,747人(H27) 目標値：3,000人(H31)

**【主な取り組み】**

- ・幼稚園・保育所等保育料無料化・軽減等事業
- ・妊産婦健康診査事業
- ・認可保育所等設置事業
- ・放課後児童健全育成事業
- ・屋内遊び場確保事業
- ・小中学生の体力向上推進事業
- ・女性活躍推進事業
- ・育パバサポート奨励金支給事業

**【政策パッケージ】**

施策1：結婚～妊娠～出産～子育ての切れ目ない支援  
 施策2：子どもたちが健やかに成長できる体力向上等の環境づくり  
 施策3：全てのひとが働きやすくなるワークライフバランスの実現

元気に遊ぶ子どもたち

基本目標4：安全・安心に暮らせるまちづくり

自然と都会が共存・連携するとともに、誰もが住みよい強じんなまちづくりとセーフコミュニティの実現

**【数値目標】**

- セーフコミュニティ認証取得及び活動の継続  
現状値：－ 目標値：認証取得(H29)及び活動の継続
- 連携中枢都市圏の形成  
現状値：－ 目標値：連携協約締結を目指す(H31)
- 郡山広域圏における人口  
現状値：約58万人(H27) 目標値：維持(H31)

**【主な取り組み】**

- ・セーフコミュニティ認証取得事業
- ・郡山市防災プロジェクト事業
- ・自主防災組織活動支援事業
- ・空家等対策事業
- ・公有資産マネジメント推進事業
- ・公共施設等マネジメント推進事業
- ・連携中枢都市圏形成事業
- ・郡山市総合都市交通戦略推進事業

**【政策パッケージ】**

施策1：災害、事故・犯罪のない安全・安心なまちづくり  
 施策2：既存ストックマネジメントの強化  
 施策3：地域連携による活力ある持続可能な都市圏の形成

通学路安全点検の様子

基本目標5：笑顔で生きいきと暮らせるまちづくり

社会全体で支えあい、その人がその人らしく、心豊かに充実した人生を送ることができる「健康長寿社会」の実現

**【数値目標】**

- 元気高齢者数  
現状値：62,947人(H26) 目標値：70,000人(H31)
- 特定健康診査の受診率（郡山市国民健康保険被保険者）  
現状値：32.3%(H26) 目標値：60.0%(H29)

**【主な取り組み】**

- ・高齢者健康長寿サポート事業
- ・ひとり暮らし高齢者等緊急通報システム事業
- ・ロコモ予防推進事業
- ・認知症総合支援事業
- ・はいかい高齢者家族支援事業
- ・生活習慣病対策事業
- ・食育推進事業
- ・救急医療体制確保事業

**【政策パッケージ】**

施策1：高齢者が健康で生きがいを持って暮らせるまちづくり  
 施策2：支える人も支えられる人も笑顔で暮らせるやさしいまちづくり  
 施策3：全ての市民が健康で生きいきと暮らせるまちづくり

こおりやまオレンジカフェの様子

基本目標6：誰もが楽しく学べる環境づくり

多様な学習機会に答え、ICTを賢く活用し、一人ひとりの心が充実する教育環境の整備と「知の力」の創出

**【数値目標】**

- 市民意識調査における「生涯学習」の満足度  
現状値：64.2点(H26) 目標値：80.0点(H31)

**【主な取り組み】**

- ・学力向上支援事業
- ・教職員スキルアップ事業
- ・心のハーモニー学校音楽振興事業
- ・グローバル人材育成海外派遣事業
- ・小中学校英語教育推進事業
- ・郷土を学ぶ体験学習事業
- ・生涯学習支援事業
- ・ICT活用啓発事業

**【政策パッケージ】**

施策1：全国トップレベルを目指した教育環境の充実  
 施策2：世界的視野で活躍できるグローバルな人材の育成  
 施策3：誰もがいつでもどこでも学ぶことができる環境の整備

タブレット端末を使った授業の様子

ICTフル活用

ビッグデータの活用

情報の「見える化」、「共有化」

スマート市役所で施策の推進